

伊首相、メディアたたき

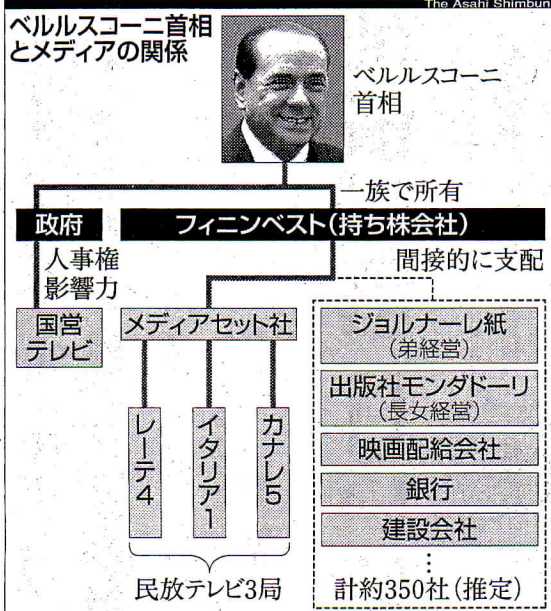
スキヤンダル報道に逆襲

【ローマ＝南島信也】イタリアのベルルスコーニ首相(73)が、メディアや司法との対決姿勢を強めている。自身のスキヤンダルを報じ続けるメディアに訴訟攻勢をかけ、首相一族が所有する企業グループに巨額の賠償命令判決を下した裁判官については、傘下のテレビ局が私生活を隠し撮りした。民放3大ネットワークを所有する「メディア王」の逆襲に、メディア側の萎縮を懸念する声が上がっている。

首相は5月以降、離婚の原
因となった18歳の女性モデル
との問題から始まり、政府専
用機の私利利用疑惑、売春目
的の派遣サービスに所属する
女性(4人)との関係など、スキ
ヤンダル報道のシャワーを浴
びてきた。

追及の中心となったのがレ

るジョルナーレ紙は、社説な



裁判官も標的 私生活暴露

どで首相を批判したイタリア
司教協議会の機関紙アベニー
レの編集長を中傷するキャン
ペーンを展開し、編集長は辞
任に追い込まれた。

首相は一代でイタリアを代
表する企業グループ「フィニ
ンベスト」を築き上げた。こ
のフィニンベストに対し、ミ
ラノ地裁は今年5月、同国最
大の出版社モンダドーリの買
収に際して企業グループCIR
に損害を与えたとして、7
億5千万円(約1千億円)の
支払いを命じた。

すると、フィニンベスト傘
下のテレビ局カナレ5が、判
決を下した裁判官の私生活を
しつこく追った。理髪店の前
でたばこを吸いながら順番待
ちをしている様子を隠し撮り
し、「エキセントリックで短
気な裁判官」と報じた。

首相はフィニンベスト傘下
の民放3局だけでなく、国営
テレビRAIにも人事面など
で大きな影響力を持つ。これ
までも首相を批判した人気司
会者や花形ジャーナリストが
職を追われた。

メディアを通じて大衆の支

持を得てきた首相は、報道が
政治家の命とりになることを
熟知している。自分を批判す
るメディアは徹底的にたた
く。

メディア側 各地でデモ

こうした状況を受け、ジャ
ーナリストたちが今月3日、
ローマなど各地で「報道の自
由」を訴えて大規模なデモを
実施した。デモを主催した伊
全国報道連盟のシッディ代表
は「この国のメディアは恐怖
と萎縮の雰囲気包まされて
いる」と訴える。そのうえで
「(首相の)新聞攻撃を通じて
世論は『報道の自由』に批
判的になり、民主主義の変質
につながる危険が現実的な
っている」と警鐘を鳴らして
いる。